



南砂みずべ かわらばん

2011・7・8月

通巻 62 号



人の輪の素敵



蒸し暑い雨の季節ですが、レインコートを着て嬉しそうに長靴をはいて遊びに来る子ども達を見ていると雨もまた楽し♪♪。以前、保育園の子ども達とわざわざ雨の日に遊歩道へ散歩に出かけ、カタツムリを沢山見つけて大喜びしたことを思い出します。そしてびしょぬれになりながら、子ども達を連れて出かけて来るママ達のご苦労に心から感謝します。

6月18日に行われた“わかちあいバザー”でも、ママ達は活躍でした。「我が子にはちょっと小さくなってしまったけれど、着てくれるお友達がいるなら」と、沢山の子ども服や育児用品が持ち寄られました。幼稚園のママからも、みずべのバザーを思い出してのお問い合わせがあり嬉しかったです。実行委員さん達は、ポスター作りから始まって、サイズ別に仕分ける箱作りと実際の仕分け作業、募金箱作り、名札やモビールの制作にも熱が入ります。細かい作業を毎日積み重ね、そして前日の会場準備…。その手際の良さとチームワークに圧倒されます。バザー当日は迷子が出る程の賑わいで、パパ達も張り切って子ども達の保育を受け持ってくれましたし、ボランティアさん達も応援してくださる等、一人ではできないけれど、みんなの想いが集まると、何倍もの力と楽しさを共に味わえる素敵な時をつくり出すのだと思います。

毎月の誕生日会で、歌のプレゼントをしてくれる“うたい隊”も、7月9日の発表会に向けて準備しています。時々その美しい歌声に引き寄せられて、なかなか帰れない子ども達もいるほどです。私達も思わず立ち止まって耳を澄まします。震災後、多くの音楽が被災された方々を力づけていると聞きます。音楽は人の心を再生する力があるのではないのでしょうか。今回は、スタジオ シブリの作品で歌われた歌を中心に、親子で楽しめる内容です。鍵盤ハーモニカで、子ども達も参加する予定ですので楽しみにしてください。

子どもも大人も一人ひとりが、その賜物を生かし繋がっていく。みずべはそういう“人の輪の素敵”を体験する場でありたいと願っています。そして何よりも日常の遊びのひろばでの出会いの一つひとつが、私達の輪をつくり、支え合う仲間として、時と場を共にしていきたいと…。

依田幸子



今月の子育ての詩（うた）

和光堂「子育て川柳」より

- ・ 天才と 思えた頃が 懐かしい
- ・ お手伝い 運ぶ味噌汁 半分ない



今月のわたしのお気に入り

“やだ！”



ジェズ・オールバラ作・絵
徳間書房 出版

『ぎゅ』で おなじみのおさるのジョジョが ちょっぴり成長して
イヤイヤ期？を迎えている本です。大人もこの本を通して
子どもの前で『やだ！やだ！』と言ってみませんか？
『ぎゅ』に ひきつづき心温まる本です。 (古山)



南砂みずべ わかちあいバザー



—東日本大震災で被災した子どもたちのために—

冒頭にもありましたように 6月18日(土)午前中に わかちあいバザーを開催し、大盛況のうちに終了
することができました。みなさんからのたくさんの献品、本当にありがとうございました。

実行委員のお母さん方の活躍はもちろんですが 今年支援金を増やしていこうという思いが形になり、
手芸クラブ「mama's cotton」のメンバーや有志のお母さん方が名札・モバイル・帽子ホルダーを一つ
一つ丁寧に手作りして販売して下さるという活動もありました。話を伝え聞いた幼稚園のママ友達からも
協力したいという申し出があり、帽子ホルダーの作成に参加して下さるという一幕もあり、多くの方々の
温かい思いのこもったバザーになったと、スタッフ一同大変うれしく思っています。

集まりました売上金と募金は全額 あしなが育英会を通して 被災した子ども達のために役立てもらうよう
にいたします。

これからも 私たちのできる事を長く続けて、支援の輪をつなげていきたいと思っています。

ご意見 ご協力をよろしく願います

* 尚 まだ多少ですが名札やモバイルがありますので、

ご希望の方は受付までお申し出ください



<バザー会場の様子>

江東区南砂子ども家庭支援センター “みずべ”

〒136-0076 江東区南砂3-14-1-101 (指定管理者:社会福祉法人雲柱社)

TEL03-5617-7772 FAX03-5617-7773 (児童虐待ホットライン TEL03-3646-5481)

Email: minamisunakosodate@ka.baynet.ne.jp URL: <http://www.kotomizube.jp>